

道徳通信

令和3年5月21日



「責任ある行動とは、どのようなものだろう」～道徳「許せないよね」を通して考えました～

「私（香織）」のクラスでは、千佳が自慢のボールペンをなくして途方にくれていました。その夜、交流サイトでは、匿名で「盗んだのは沙弥だよ。」と書き込まれます。「沙弥が盗んだんだって。頭にきちゃう。」という千佳からのメールに、「私」は半信半疑の中、つい、「そうよね。許せないよね。」と返信してしまいます。翌朝、クラスでは、沙弥がボールペンを取ったという話題でもちきりでした。千佳は、沙弥をみんなの前で糾弾します。仲裁に入ろうとした「私」に、千佳は「香織だって、許せないって言ったじゃない。」と、怒りを向けてきました。授業では、「許せないよね」と返してしまった「私」の気持ち、仲裁に入ろうとした「私」がこの後どのような行動をするかについて考え、テーマにせまりました。

●● ●●さん

私は、責任ある行動とは、「お互いが傷つかないように…」と思うけど、実際にはすごく難しいことだと思った。相手がどう思っているかを考えながら言動を改めようと思った。

●● ●●さん

SNS の情報は信じ込んでしまうと、その情報が正しいと思うけど、本当に正しいかは分からない。なので、情報に流されずに、自分の意見をもつことが大切だと分かった。私は、友達の意見に合わせることが多いので、いろいろなことに挑戦して、責任感をもてるようにしたい。

●● ●●さん

責任ある行動と聞かれ、言葉にはできるけど、それができているかと聞かれたら、100できているわけではないので、少しでもできるようにしたい。私も香織と同じ立場になったら流されて、千佳にのってしまおうと思うので、「わかるな…」と思ってしまった。「違うな」と思った行動をしたときに、どうするかも大切だと感じた。

●● ●●さん

責任がどれだけ重いものか改めて感じました。いまの自分にはまだ足りない部分があるので、責任ある行動をとる！自分の行動に不安な気持ちがあると必ず後悔してしまうので、自分が行ったことに自信をもてるようにしたい。

●● ●●さん

今までずっと「責任」というのが正直よく分かっていなくて、意識もあまりしていなかったけど、今日で責任とは、自分的に「この先を考えて自分の行動に後悔しないようにする」とか「自信をもって行動できること」だと思い、「先を考える」というのは、始めは時間がかかるけど、それをあたり前にしていったら、自分の行動に常に責任をもてるようにしたいと思った。

●● ●●くん

意見には証拠がないと説得力がないし、責任とは、自分で解決することだと思うので、証拠があれば、十分自分で解決できると思う。根拠をしっかりとると思う。

●● ●●くん

感情に身を任せて発言したり、行動したりしても、悪いことが起きる確率が高いため、客観的に物事をとらえて、どの立場にも公平に判断を下せるような人になっていきたい。

